

平成30年8月1日

出雲市議会議長  
福代秀洋様

## 陳情書

出雲市認可保育所（園）保護者会連合会  
会長 橋崎智弥

### 夜間・休日診療の充実に関する陳情

#### 【趣旨】

流行病のピーク期における以下の項目について充実をお願いいたします。

1. 利用時間帯の拡大
2. 医師、看護師の増員
3. 空き家、空き店舗又はコミュニティセンターを活用した臨時開業

#### 【内容】

薬の院外処方を実施するなどして、待ち時間の短縮に向けた出雲市の取り組みにつきましては、大変感謝しております。

しかし、一方で、インフルエンザの流行期など患者が集中する時期においては、前記の取り組みを行っても、なお待ち時間が短縮されないのは事実です。特に乳幼児や幼児にとっては、体力的にも精神的にも辛く、そのような現状を目の当たりにした保護者が、不安の中、一刻も早く楽にさせてやりたい気持ちはご理解いただけるものと存じます。

また、幼児期は、深夜に突発性の発熱や熱性けいれんを引き起こすこともあるため、夜間・休日診療所の利用時間外となってしまうこともあります。

そこで、流行期における夜間・休日診療施設の利用時間帯の拡大、医師や看護師の増員、空き家や空き店舗又はコミュニティセンターを活用した診療所の臨時開業をお願いします。

小児科医不足の中、人員配置など懸念事項は多々あるとは存じますが、流行病の感染を少しでも低下させ、応急処置を求める保護者の心情に寄り添う施策の実現をどうぞよろしくお願いいたします。

以上

議 会 第 4 1 0 号

平成30年(2018)9月27日

出雲市認可保育所(園)保護者会連合会

会長 橋 崎 智 弥 様

出雲市議会議長 福代 秀洋



陳情の審議結果について (お知らせ)

平成30年(2018)8月1日付けで提出がありました下記陳情は、平成30年度(2018)9月定例会市議会において審議の結果、不採択 になりましたのでお知らせいたします。

記

件 名 夜間・休日診療の充実に関する陳情

【審議結果理由】

医師の高齢化、小児科医師の減少など、現状維持に苦慮されているなか、これ以上の拡充は困難である。